



～一人ひとりが思いやり 心ふれあうめぐもりのまち～
しゃ きょう

社協だより

Vol.337

令和2年
(2020年)

9月号

みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会

9月15日～21日は『老人週間』です



▲生きがい対応型デイサービスセンター「わくわくフェスタ ノルディックウォーキング」
詳しくは4ページをご覧ください。

9月15日の「老人の日」から21日の「老人週間」は、老人の福祉への関心と理解と、老人が自らの生活の向上に努める意欲を促すために設けられたものです。

主な内容

P2…生活支援コーディネーターとは？

P3…高砂市認知症研修会

P6…「認知症サポーター養成講座」を開催してみませんか？



新型コロナウイルス感染予防対策をしつつ、バランスの良い食生活・まわりの人との交流・三密をさけた運動で、心身の健康を維持しましょう！

生活支援コーディネーターは、地域の支え合い活動を応援します!

支え合いの地域づくり
生活支援コーディネーター

支え合いのための
関係者間の情報共有



地域で活動する
担い手の養成

近くに
集まる場所がほしい。



地域の支援ニーズの
発見

●生活支援コーディネーターとは?

高齢化の進行のなか、平成28年「介護予防・生活支援総合事業」が始まりました。身近な存在である市町単位で生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員ともいいます)と「協議体」を設置して、地域の資源の開発、ネットワークの構築などを行うことにより、今後の生活支援と介護予防を推進することを目指しています。

現在、社協に生活支援コーディネーター(市受託事業)2名が配置されています。

また、生活支援コーディネーターと連携した「協議体」は、市全域を対象とする第1層として「高砂市介護予防・生活支援体制整備協議会」が、各行政地区単位の第2層「協議体」として5地区に「高砂町介護予防・生活支援体制整備協議会」や伊保・中筋・阿弥陀・北浜地区に「支え合いづくり協議会」が結成され、活動しています。

●地区支え合いづくり協議会の活動



高砂地区 週2回の通いの場



伊保地区 研修会



北浜地区 研修会

詳しい活動は社協ホームページに掲載しています

生活支援コーディネーター 岡田、新部

高砂市認知症研修会



認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために、
わが町の取り組みを知ることからはじめてみませんか？

日 時：10月28日（水） 14:00～15:00

場 所：高砂市ユーアイ福祉交流センター1階交流スペース

住 所：高砂市高砂町松波町440-35

内 容：『高砂市の認知症への取り組み』

【講師】高砂市 福祉部 高年介護課、高砂市地域包括支援センター

対 象：高砂市民、市内企業にお勤めの人、高砂市内介護保険サービス提供事業所他
医療・福祉機関にお勤めの人

定 員：45名（定員になり次第締め切ります）

参加費：無料 ※要申込み

研修会開催に対する 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について

- ①出来る限り受講者同士の距離を確保し、室内の換気を実施します。
- ②会場入り口にアルコール消毒スプレー等を設置します。
- ③会場入室前には非接触式体温計にて体温測定を行います。
- ④講義前には研修機のアルコール消毒を行います。



受講者の皆様へのお願い

- 感染症予防につきまして、手洗いや、咳やくしゃみをする際にマスクやティッシュ・ハンカチ・服の袖等を使って口や鼻をおさえる『咳エチケット』等感染対策を行って頂くようお願いいたします。
- 会場に入る際には手指のアルコール消毒をお願いいたします。
- 咳や発熱等体調のすぐれない場合は、感染予防の観点から自主的にご欠席もご検討くださいますようお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症対策の為、催しを延期または中止にする場合があります

〈申込み・問合せ先〉高砂市地域包括支援センター ☎443-3723

生きがい対応型デイサービスセンターだより



市内在住のおおむね60歳以上で、介護保険サービスを利用していない人を対象に、介護予防を目的とした仲間づくりや交流、健康増進等の行事を下記のとおり行っています。
※参加の際には、利用登録と『地域ささえあい講座』の受講が必要です。

わくわくフェスタ

上映会

- 日 時：9月18日(金)
13:30～15:45
 - 場 所：交流スペース1・2
 - 定 員：28名
 - 参加費：100円
 - 申込締切：9月7日(月)
- ※申込多数の場合、抽選とさせていただきます。
詳しくはお問い合わせください。

囲碁

- 13:00～
- 2日(水)・17日(木)

将棋

- 13:00～
- 4日(金)・29日(火)

9月定例行事

- 午前(10:00～)
- 1日(火) いきいき体操 後半
- 2日(水) 絵手紙 後半
- 9日(水) 折り紙② 後半
- 14日(月) うたの会A 後半 (10:00～)
- うたの会B 後半 (12:00～)
- 17日(木) 折り紙① 後半
- 25日(金) 朗読の会 後半
- 29日(火) ゆうゆう体操 後半



利用者の皆様へ

スーパードライブと一部サークルを休止中です。また、ソーシャルディスタンスを確保するため、左記の行事と一部サークル活動の参加定員を半数にしています。参加を希望される方は必ずお問い合わせください。

地域ささえあい講座

「地域ささえあい講座」は地域福祉の担い手作りを目的として、主にデイ利用者の方を対象に実施する講座です。今年度のテーマは、高砂市社協の「ボランティア紹介」です。次回は10月の開催を予定しています。



※各行事に参加をご希望の方は必ずお問い合わせください。

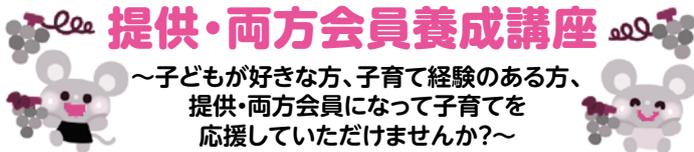
申込み・問合せ先

生きがい対応型デイサービスセンター

☎444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさまもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?



提供・両方会員養成講座

～子どもが好きな方、子育て経験のある方、提供・両方会員になって子育てを応援していただけますか?～

〈日時及び内容〉

日	時間	内容
9/23(水)	9:30～10:30	ファミリーサポートセンターとは
	10:35～11:35	子どもの生活
9/24(木)	9:30～11:30	子どもの緊急時の対策と応急処置
9/28(月)	9:30～10:30	子どもの心と身体の発達
	10:35～11:35	子どもの安全と病気
9/30(水)	9:30～10:30	子どもの遊び
	10:35～11:35	提供会員として活動するために

〈場 所〉高砂市ユアアイ福祉交流センター1階 交流スペース1

〈対 象〉市内にお住まいで子育て経験のある人、子育て支援に関心のある人

〈定 員〉10名 〈締 切〉9月17日(木)

〈託 児〉定員5名(対象:1歳6か月以上の子ども 要予約)

※全講座を受講後、提供・両方会員として登録することができます。今回受講できない講座がある場合は、次回開催する講座を受けていただきます。

第2回 入会説明会

依頼会員として登録できます。
この機会にぜひご参加ください。

〈日 時〉10月24日(土) 10:00～11:30

〈場 所〉高砂市ユアアイ福祉交流センター1階 交流スペース1

〈対 象〉子育ての援助を受けたい人

(市内在住または在勤で、おおむね生後6か月から小学校6年生のお子さんがおられる人)

〈託 児〉5名(対象:6か月以上の子ども 要予約)

〈定 員〉10名 〈締 切〉10月22日(木)

※登録を急がれる方はセンターに電話でご相談ください。



申込み
問合せ

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 442-0555 FAX 443-0505

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員・児童委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、令和元年11月・12月、令和2年6月に開催された活動の一部をご紹介します～



◆高砂町 第2福祉部会(令和元年11月17日)

「いつまでも楽しく食べるために」をテーマに講座を聞き、椅子に座ったままの体操など、健康寿命について学ぶ



◆高砂町 第6福祉部会(令和元年12月8日)

体操や数字並べゲーム、ハンドベルを楽しんだ後、昼食を頂きながら楽しい時間を過ごす



◆伊保町 三ノ島福祉部会(令和元年12月14日)

手品を鑑賞し、こども達にはサンタクロースからプレゼントを手渡し、楽しい一日を過ごす



◆北浜町 西浜福祉部会(令和元年12月14日)

音楽体操や口の体操を行なった後、モーニングを頂き、楽しい一日を過ごす



◆伊保町 伊保西部福祉部会(6月9日)

コロナ対策で物品を消毒、マスク着用し、時間を短縮して開催、DVD鑑賞や簡単な手遊びで楽しむ



◆中筋 時光寺町住福祉部会(6月24日)

コロナ対策で物品を消毒、間隔をあけて座り、誕生日会を行なう

新型コロナウイルス感染症対策を実施して活動していただいています

新型コロナウイルスの影響で一部昨年度開催分を掲載させていただいております。紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。

ボランティアグループ紹介

令和2年度に高砂市ボランティア活動センター登録団体として新たに登録された播磨マリンクルーの紹介です。

播磨マリンクルー ●設立年月日/平成19年6月 ●会員数/20名 ●代表者/吉政 静夫

「子供達のために少しでも綺麗な海を残したい、体験学習を行って自然環境と生命の大切さを教えていきたい」という熱い思いに賛同した皆さんが集まり、播磨マリンクルーとして活動が始まりました。主に高砂海浜公園にてアオサの回収を行い、その後に地引網体験、また高砂沖で採れた魚介類を生きたまま触れるタッチプールを各施設などで行っています。

7月2日に高砂海浜公園で行われたアオサの回収活動に行ってきました!

夏場にかけてアオサが増え、1週間もすると水面を覆ってしまいます。打ち上げられたアオサが枯れて腐ると悪臭の原因になり、生き物たちも酸欠で死んでしまいます。この日もたくさんのアオサがあり、参加した子供たちはアオサの回収を一生懸命頑張りました。



◀ 浜辺には一面のアオサがびっしり。



◀ 回収後はみんなが地引網体験!



◀ 獲れた魚をタッチプールで触ります。

皆様の会社や、地域の集まりに、無料で出前講座に伺います!!

「認知症サポーター養成講座」を 開催してみませんか?



認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する理解者です。

地域や職場の研修会で認知症サポーター養成講座を開催して、認知症の人にやさしい地域づくりにご協力ください。



今年度は、企業・市・警察署・いきいき百歳体操のグループに
認知症サポーター養成講座を実施しました。



～講座受講者の声～

- 認知症の人への関わり方や高砂市の事業について知ることができて学びを深めることができた。
- 認知症についてわからないことが多かった。わかっているつもりだったけれど、わかっていなかった。
- 認知症の方への関わり方を理解することで、本人・家族(介護者)の負担が軽減するとわかった。
- DVDやグループワークで認知症の方の対応方法についての事例があり、とてもわかりやすかった。

★自治会、職場、学校など地域に講師が出向いて、認知症の基礎知識や、対応方法、サポーターとして何ができるのかなどについてお話しします。

派遣講師：高砂市キャラバン・メイト連絡会

内 容：「認知症の症状、認知症の人との接し方について」
講座終了後は、認知症サポーターの証である
オレンジリングをお渡しします。

対 象：市内在住、在勤、在学の団体

経 費：無料（※開催予定日1カ月前までにお申し込みください。）



〈申込み・問合せ先〉高砂市地域包括支援センター ☎443-3723



善意銀行預託状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます～

一金銭の部

R2.7.1～7.31 ※敬称略

地区名	氏名	金額(円)	備考
高砂	玉野 俊行	2,000	
	匿名	3,057	
	匿名	100,000	
	カネカ労働組合 高砂支部	90,000	
	自由空間たかさご	4,530	お客様からの寄贈品の売上を福祉のために
	短足おじさん	4,711	お客様の善意
荒井	匿名	30,000	
米田	匿名	100,000	子ども食堂の運営に
その他	日本維新の会 姫路市議会議員 大西 陽介・竹中 由佳	1,000,000	



カネカ労働組合
高砂支部様



日本維新の会
姫路市議会議員
大西 陽介様 竹中 由佳様

一物品の部(外国コイン・古切手・使用済カード等) 一物品の部

カネカ労働組合 高砂支部、若年性認知症とともに歩む子いるかの会、加古川ガス(株)、(株)優和、高砂商工会議所、高砂市役所

匿名

匿名…肌着3枚、靴下2足、紙オムツ3袋
カネカ労働組合 高砂支部…未使用切手
松波団地自治会…政府発行布マスク34枚
匿名…手作り布マスク112枚
匿名…杖1本
藤井 加代子…下着11枚
(株)ハピネス 四つ葉のクローバー…不織布マスク50枚入9箱
匿名…政府発行布マスク43枚、布マスク2枚、手作り布マスク1枚

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。
※物品は、原則として新品の既製品のご寄附をお願いいたします
(マスクを除く)。

高砂市共同募金委員会では義援金の受付を行っています



豪雨災害等の被災者を支援するために、義援金を受け付けています。皆さまのご支援をお願いいたします。お寄せいただきました義援金は、各地で被災された方々の支援に充てられます。受付中の義援金の詳細は高砂市社協ホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

あたたかいご支援
ありがとうございます

氏名	金額(円)	備考
匿名	20,000	令和2年7月豪雨

〈問合せ先〉高砂市共同募金委員会 ☎443-3720

R2.7.13～R2.7.31受付分

高砂市立図書館「バリアフリー月間」

講座 聴覚障がいのあるご本人から学ぶやさしいまち

テーマ 音のない世界を知ってください 講師 高砂ろうあ協会 赤江 博氏

日時 9月5日(土) 10時～12時

場所 高砂市立図書館

申込 高砂市立図書館(定員30名になり次第締め切ります)
TEL:432-1355

主催 つなぐ手と手・高砂市心身障がい者連絡協議会・
高砂市立図書館



※警報がAM7:00に発令された場合、講座は中止します
※参加者は、新型コロナウイルス感染防止のため、自宅での体温測定、マスクの着用をお願いいたします。

～「もの忘れ」気になりませんか?～
あたまの健康チェック

もの忘れが気になる方、ご家族の認知症の相談もお受けします。お気軽にお越しください。

日 時：9月23日(水)・10月27日(火)
 ①10時②11時③13時④14時⑤15時
 場 所：高砂市ユーアイ福祉交流センター1階 相談室1
 人 数：各時間1名 費 用：無 料
 対 象：高砂市内在住の65歳以上の方
 実施方法：対話形式で、簡単な質問に答えていただきます。(30分～1時間程度)
 申込方法：電話又は来所にて予約が必要です。

— 申込み・問合せ先 —
高砂市地域包括支援センター ☎443-3723

ちょいボラ入門教室

ボランティアグループの活動に参加して、その面白さ、楽しさを体験してみませんか。

① **精神健康福祉ボランティアグループありんこの会**
 精神障がいについて理解を深めよう!

日 時：9月11日(金)10:00～12:00
 場 所：ユーアイ福祉交流センター2階 交流スペース6
 人 数：4名
 実 費：100円(お茶代)

② **収集ボランティア**
 古切手等の整理を通して収集ボランティアを体験しよう!

日 時：9月7日(月)、10月5日(月)13:30～15:30
 場 所：ユーアイ福祉交流センター2階 登録団体連絡室
 人 数：各日5名

③ **布えほん なかよし**
 布のおもちゃづくりを通してボランティア活動を体験しよう!

日 時：9月3日(木)、9月10日(木)10:00～12:00
 場 所：ユーアイ福祉交流センター2階 登録団体連絡室
 人 数：各日10名

④ **NPO法人 花と緑のまちづくり高砂**
 公園や花壇整備で美しいまちづくりを!

日 時：(1)9月15日(火)9:00～10:30、
 (2)11月14日(土)10:00～1時間程度
 場 所：(1)すみれ公園(高砂郵便局の裏)
 (2)あらい浜風公園
 持ち物：手袋、三角ホー、移植ゴテ

※日時変更となる場合があります。

— 申込み・問合せ先 —
ボランティア活動センター
☎ 442-4047 FAX 443-0505



**耳より
 ホットライン**

認知症の人を
 ささえる家族の会 **「いるかの会」**

～気軽にご参加ください～

日 時：9月14日(月)13:30～15:30
 場 所：ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1
 内 容：わいわいがやがや「お話し会」

若年性認知症と
 ともに歩む **「子いるかの会」**

～家族の日～

日 時：9月7日(月)10:00～12:00
 場 所：ユーアイ福祉交流センター 2階 登録団体連絡室
 内 容：介護する家族が日頃の思いを語り合い、情報交換する場です。

～サロン～

日 時：9月27日(日)13:30～15:30
 場 所：ユーアイ福祉交流センター2階 交流スペース8.9
 内 容：みんなでサイコロゲーム 参加費：300円

— 申込み・問合せ先 —
高砂市社会福祉協議会 ☎444-3020

高砂市支え合う
 介護者の会 **「すずらんの会」**

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い、共感し合える仲間と交流しませんか～

日 時：9月17日(木)
 場 所：保健センター駐車場に集合 (11:30)
 内 容：リラクゼーション (ランチを楽しみましょう)
 ※詳細はお問合わせください。

— 申込み・問合せ先 —
高砂市保健センター ☎443-3936

認証認知症カフェ

カフェの名称	問い合わせ先	開催日
Café de のじざく	特別養護老人ホーム のじざくの里 Tel 079-247-9200	開催日・実施時間に つきましては、 直接各カフェに お問い合わせください。
かしま～ず カフェ	鹿島の郷 Tel 079-446-4166	
めぐみカフェ	特別養護老人ホーム めぐみ苑 Tel 079-449-0111	
心まちカフェ	小規模多機能ホーム 心まち Tel 079-431-0361	